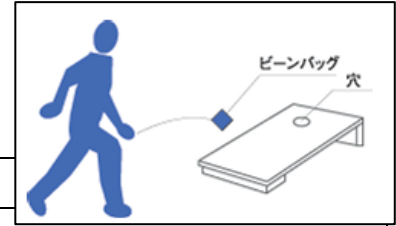


# NO. 34 バッゴ (BAGGO)

## 1 ねらい

- ・チームで協力し、点数を争う

## 2 活動の計画



(1) 活動期間	通年	
(2) 所要時間	設定なし	
(3) 活動場所	体育館・多目的ホール・研修室・屋根付広場	
(4) 準備物	[自然ふれあい館]	[利用団体]
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専用傾斜ボード (1セット: ボード2台)</li> <li>・ビーンバッグ (1セット: 12個)</li> <li>・距離設定用のひも</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記録用筆記用具</li> </ul>

## 3 活動について

① 1チーム1名～6名。2チームでゲームを行います。

② 専攻、後攻を決め、またチームの中で投げる順番を決めます。

■ ボードは、左右2列 (図 A) でも、チームが背中合わせになる一列 (図 B) でもかまいません。

図 A

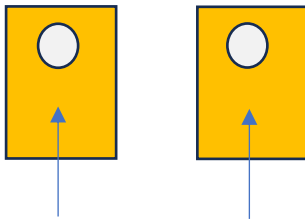


図 B



③ スローイングライン (年齢によりボードとの距離を調整) を決め、バッグ (1チーム最大6個) を投げます。ラインを越えて投げてはいけません。投げ方は、下手投げとします。

④ ホールに入った場合は3点。ボードの上に乗ったら1点。落ちたら0点。ボード上のバッグにあたり1個だけ入ったら3点、投げたバッグと当たったバッグの2個が入ったら6点となります。

⑤ 一チームが最大6個を投げ終わったら、場所を交代しどちらかが21点先取するまで続けます。

(ラウンドを設定しゲームを行ってもよい。合計点で勝敗を決める)

## 4 展開例

区分	内容
準備・説明 (10分)	(1) 活動のねらい, ルール, 諸注意を確認します (2) 準備運動をします
活動 (30分)	(1) ゲームを開始します
まとめ・片付け (10分)	(1) 感想発表, 振り返りをします (2) 貸出物品を返却します。

## 5 活動上の留意点

- ・ビーンバックは必ず下から投げる。上から投げるとバッグが破裂する場合があります。